



上向台小だより

5月号
西東京市立上向台小学校
令和2年5月11日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>

長いトンネルを抜けた先に…

校長 町田 元彦

日本中の学校が突然の臨時休業となってから2か月。子どもたちが登校しないまま、いつの間にか春が過ぎ、初夏を迎えようとしています。

西東京市教育委員会は、新型コロナウイルス感染の拡大の状況、および国の緊急事態宣言の動向を踏まえ、市内小中学校の臨時休業を5月末まで延長することを決定しました。本来であれば、学校で元気に学習や運動に励んでいるはずの子どもたちが、ご家庭でどのように過ごしているのか、また、今後どのように過ごすのか、教職員一同、心を痛めております。

臨時休業・外出自粛が続く中、先月末には、担任より各ご家庭にお電話させていただき、お子さんの様子をうかがわせていただきました。短時間ではありますが、お子さんと会話を交わすことができ、担任からも自然と笑顔があふれていました。今月も、電話連絡を継続しますので、お子さんと直接お話しさせていただきますようお願いいたします。保護者の方も心配なことがありましたら、ぜひお話してください。

また、4月28日にはFM西東京の「ラジオ小学校」で、西東京市の各小学校からのメッセージが放送されました。本校では、有志の4名の教員が、子どもたちに少しでも元気を届けようと、時間をかけてアイデアを出し合い、脚本を作り、楽しい特別授業をしてくれました。学童に来ていた子どもから「ラジオ楽しかったよ!」と声をかけてもらいました。本校教職員の心を込めたメッセージが、子どもたちに届いてくれたら、嬉しいです。

本日、新たに今週の課題を配布させていただきました。今回は、新しい教科書を生かした学習課題を各学年で考えました。教科書を読み、資料を見て、ノートやプリントに書き込みながら予習的に学ぶものが中心です。6月からスムーズに学校生活に移行するために、目安となる時間割も提示しました。

次回、18日(月)の事務手続き日に、課題を提出していただく予定です。担任が、提出物から、子どもたちの取組状況を把握し、次の課題を作成していきます。家庭と学校の間で課題をキャッチボールする形で、家庭での学習を学校がフォローする取組を進めてまいります。

今後の事務手続き日の予定

- ・5月18日(月)
- ・5月25日(月)

まだしばらく続く「ステイ・ホーム」。命を守るためには必要な時間です。そして、学校再開に向けての「基礎作り」の時間でもあると考えています。6月1日からスムーズに学校生活に移行するためにも、残り3週間、規則正しい生活が送れますよう、ご家庭でのお声掛けをお願いいたします。私たち教職員も、しっかり準備して、子どもたちの登校を待ちたいと思っています。

この長いトンネルを抜けた先には、今まで感じるものがなかった新鮮な日常が待っているはずです。その日を信じて、5月をみんなで乗り切ってください。